

調査票記入要領

報告対象期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

留意事項

- ・ 上記期間に事業場の廃止及び下水道への接続を行った場合は、廃止・下水道接続年月日を記入し、各測定値は廃止した月まで記入してください。その際、奈良県あて変更、廃止届等の提出も併せて行ってください。
- ・ 施設が無人、管理人のいない賃貸共同住宅、メンテナンス会社の変更等、その他の理由で今回の送付先が不都合な場合は、変更する送付先を調査票送付先欄の下にご記入下さい。来年度の調査時は、そちらへ送付します。
- ・ 事業場番号は、別添「令和5年度発生負荷量等算定調査の対象事業場」に記載の番号を記入をお願いします。

調査票の記入は太枠内の項目について下記の注意事項を参考にご記入下さい。

記入欄名	単位	下記小数点以下切り捨て	報告下限値	記載例	
				実測値	記載値
①特定排出水量※1	t/日	2	-	101.54 49.99	101.5 49.9
②総排水量※2	t/日	2	-	101.54 49.99	101.5 49.9
③稼働日数※3	日/月	-	-	31	31
④COD濃度	mg/L	3	0.5	4.526 0.490	4.52 <0.5
⑤BOD濃度	mg/L	3	0.5	4.526 0.490	4.52 <0.5
⑥窒素含有量	mg/L	4	-	0.1055	0.105
⑦りん含有量	mg/L	4	-	0.1055	0.105
各種総量 (④・⑥・⑦に該当)	kg/日	3	-	1.565	1.56

※1 特定排出水量 特定施設からの排出水量の日平均値。雨水や一過性の間接冷却水を除いた排出水量です。

※2 総排水量 事業場から出る全ての排水量の日平均値。排水口が二つ以上ある場合はその合計値。

※3 稼働日数 その月の稼働（営業）日数。

<各種総量の算出方法について>

COD、窒素含有量及びりん含有量については、総量の報告が必要になります。総量を、下記計算式により算出して総量欄に記載してください。電子データをご利用の場合は、各種濃度値を記入いただければ、自動計算するようになっております。なお、調査票の電子データは、奈良県水資源政策課ホームページよりダウンロードできます。

※奈良県水資源政策課ホームページ：URL <https://www.pref.nara.jp/1637.htm>

総量計算式

特定排出水量 (m³) ×COD 濃度(mg/l)÷1,000 = 総量 (kg)

(例) 60.0 m³×2.50mg/l÷1,000 = 0.15kg

<⑧～⑩の〇〇総量が最大となった日の数値の記入について>

測定を実施した日のうち、各項目 (COD, 窒素、リン) の総量が最大となった日の数値を欄に記入してください。

<⑪の特定排出水量が最大となった日の数値の記入について>

測定を実施した日のうち、特定排出量が最大となった日の数値を欄に記入してください。